

様式例・記載例（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」）

〇〇年度 貸借対照表
××年×月×日現在

当該事業年度の
末日を記載する。

特定非営利活動法人〇〇〇〇
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	700,000	
未収金	30,000	
.....		
流動資産合計		730,000
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	500,000	
什器備品	100,000	
.....		
有形固定資産計	600,000	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	150,540	
.....		
無形固定資産計	150,540	
(3) 投資その他の資産		
敷金	200,000	
〇〇特定資産	100,000	
.....		
投資その他の資産計	300,000	
固定資産合計		1,050,540
資産合計		1,780,540
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	50,000	
前受民間助成金	0	
.....		
流動負債合計		50,000
2. 固定負債		
長期借入金	100,000	
退職給付引当金	115,000	
.....		
固定負債合計		215,000
負債合計		265,000
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	500,000	
当期正味財産増減額	1,015,540	
正味財産合計		1,515,540
負債及び正味財産合計		1,780,540

「負債及び正味財産合計」と金額
が一致することを確認する

流動資産 + 固定資産

流動負債 + 固定負債

前事業年度貸借対照表の
「正味財産合計」と金額が
一致することを確認する

「資産合計」と金額が一致
することを確認する

活動計算書の「次期繰越正味財産額」
と金額が一致することを確認する

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	〇〇〇

用途等が制約された寄附金等の残高を記載